

# 工業つ子

No. 153  
—発行日—  
2017.09.01  
—編集—  
長崎工業高校新聞部  
—発行—  
長崎工業高校新聞部

## 優勝 ソフトテニス ヨット

### 九州大会各部健闘



▲笑顔でガッツポーズ

夏休み中に開催された各部活動の九州大会、ソフトテニス部が団体優勝、ヨット部は惜しくも準優勝という結果になりました。各部活動のキャプテン、顧問の先生方にお話を聞かせていただきました。

#### 質問内容

- ①感想
- ②会場の雰囲気
- ③顧問の先生へ
- ④選手の様子はどうでしたか
- ⑤選手に一言

#### 優勝目指すもヨット

①九州大会は目標にしていた優勝を達成できなかったのが悔しいです。大会なので、海に出る前は緊張感がありました。三嶋先生

②炎天下の中だったけど元気が下がった。③短時間で全国トップに入れたので、これを自信にして欲しい。次の機会に活かして欲しい。

A3 福田柊哉君  
①団体戦としては最後の大会。優勝出来て良かった。②皆から見られている状態で、とてもプレッシャーがあつて緊張した。大槻先生  
③調子は悪くないように見えた。④頑張ったと思うけれど、もう少し自信を持って挑んでほしいかと思うところもある。



▲闘い抜いた戦士たち

#### 県大会以上の緊張感 ハンドボール

D3 小山佑君(主将代理) ①初めての舞台で緊張した。悔いが残るところもあったけど楽しめた。負けた春日高校は練習試合から勝つたことが無かつた。県大会とは違いどのチームも緊張感があり、ピリリしていた。大渡先生  
②三位を目指して、とてもはききついていた。準々決勝が良かった。③二年生、ご苦労さん。④一年生は三年生の頑張りを感じた。九州大会には優勝、また九州大会に出場する。

#### 「今までで一番良い演奏だった」吹奏楽コンクール

七月二十二日、二十三日の二日間アルカスSASEBOで行われた長崎県吹奏楽コンクール。部員による当日は立って鑑賞する方も多く、迫迫した空気が漂っていました。結果は金賞に届かず銀賞でした。コンクール終了後、元部長M3平湯慶史君に話を聞くと、「三年間で一番に残る良い演奏だった」と話していました。



▲最後は皆揃って記念写真

となつて頑張つて下さい」と後輩への想いを語ってくれました。また、新部長I2山田姫果さんに話を聞いた。「金賞を目指していても悔しい。本番でも練習通りに演奏できるように日ごろから緊張感を持って練習に取り組みたい。まずは、上手にみんなを引っ張っていきけるようになるように頑張りたい」と話していました。吹奏楽部のさらなる活躍に期待です。

#### 個々の力、不発 フェンシング

P3 山下燎哉君 ①九州の団体はあと一歩の場面で勝てなかつた。個人は自分の力を全て発揮することができなかった。②会場は厳かで剣の僅かな動きも律されていた。平先生  
①やる気満々だった。初日も良い感じ。②お疲れ様。進路が決まつたら練習に力を入れる予定です。

#### 出場ならぬぞ 全国大会 高校生の九州大会

七月八、九日に鹿児島工業高校で開催された九州大会。出場したのは電気工事部、自動車整備部、電気通信部、化学分析部、インテリア工芸部、美術部の五つ。九州という舞台で活躍した選手達、また、それな彼女を支えてきた先輩方も頑張りました。M3 前田義斗君  
①自分の思い通りの作業ができなかつたので悔しい。②県大会と違い各県の代表が出場するのでとても緊張した。藤武先生  
③緊張感を持って一生懸命全力で試合で臨んでいました。④よく頑張った。進路実

#### 更にもっと技術を磨きたい 家具工芸部門

I2 許冬威君 ①初めての大会で入賞する事ができ、自分の技量に少し自信がもてた。②来年の大会でも良い成績が残せるよう更に自分の技に磨きをかけた。北川先生  
③今回の結果を今後に活かして欲しい。④落ち着いて取り組んでいたので良かったと思う。

#### 力が通用しなかつた 電気工事部門

E3 中野紘太君 ①自分の力が通用しなかつた。②緊張している人が多かった。③練習以上の成果が出ていた。④最後までよく頑張つてくれた。目標を就職試験に変えて頑張つてほしい。久保先生  
①自分自身が頑張つてきた。②県大会と比べてより一層緊張感があった。山口先生  
③口も緊張していた。④お疲れ様。

#### 機会があればまた 電気回路組立部門

J2-1 瀬優貴君 ①素直に負けたのが悔しかった。機会があればまた挑みたい。②県大会と比べてより一層緊張感があった。山口先生  
③口も緊張していた。④お疲れ様。

#### 青春日記 03編

世間は夏休みだというのに何故私達は働いているの目し。新社会人一年目の松尾です。夏休みをいただいたので、宮崎から長崎へ帰省し、部活に顔を出したら執筆のオファーを受けました。報酬は少しばかりのお菓子。私の価値も落ちたものなのかな。懐かしい作業に打ち込んでおきます。さて、学生という枠から社会人へと飛び込んでみました。その一美容室で中学生と間違われる事があった。今までで容儀検査の前に必ずといっていた「中学生？」の屈辱。別に長崎の美容師の目を疑うわけじゃないが、宮崎の美容

師はいい目をしてますね。その二(ひと月に使えるお金(お小遣い))が飛躍的に増えたこと。絶対生活費を引いても学生時代とは桁が違うので金銭感覚がパライリー(そう)です。まあ私は慎重派なので何が起きてもいいように貯金は怠りません。そんな私がどうして欲しい物があります。洗剤を阻害する食器類。それらをオートで撃退して洗剤をこいりつさず食器洗いの生活も格段に楽になるといいます。最近の私は何でも売って、おなじみのコンビニエンスストア。文明の叡智でもいえるコヤツの影響で初々しかった私の自炊生活は崩壊し、今や弁当・パン生活になっています。母上は心配すごいです。これはどうにかご内密に。(松尾)

#### その常識、正解ですか？

夏休みが終わり三年生は就職、進学に向けて忙しくなる時期がやってきました。社会人、大学生に必要なこと。それは常識を弁えること。それは常識し「常識とは、十八歳までに身に付けた偏見のコレクションである」と言うアインシュタインの言葉があるように、自分の常識は間違いだらけです。そんな自分の中の常識が覆された時に動揺した人も多かったのでは。私はこの夏休み中に履歴

書を書いてる時に常識が覆されました。履歴書のボールペン書きを終えた時に見てもらった。ここでこのことを今まで間違つて書いていたのです。皆さん「は？」と思いましたが、「切」といって間違うのかと指摘され、皆さんの私の「は？」皆さんの五倍はあつたと思えます。「切」は七の横に刀を書くのが正解です。私は心の底から七の斜めに刀を書くのが正解だと思ひこんでいました。友達に聞くと、皆私を嘲笑

いました。ちなみに漢字は得意な方です。漢検二級も持っています。なぜこのような事態が起つたかという事、自分の中である固定観念は自分で覆すことは難しいこと。言葉が不思議。全ての常識をひとつひとつ疑っていき、人はもちろん完璧ではなく、知らずに間違つてしまうことを心に留めておくことは大事です。また、文化が違えば「常識」が変わること

#### 正確な作業

七月八、九日に鹿児島工業高校で開催された九州大会。出場したのは電気工事部、自動車整備部、電気通信部、化学分析部、インテリア工芸部、美術部の五つ。九州という舞台で活躍した選手達、また、それな彼女を支えてきた先輩方も頑張りました。M3 前田義斗君  
①自分の思い通りの作業ができなかつたので悔しい。②県大会と違い各県の代表が出場するのでとても緊張した。藤武先生  
③緊張感を持って一生懸命全力で試合で臨んでいました。④よく頑張った。進路実

#### 化学分析部門

C2 栗原にこさん ①県大会と違って、全

#### 化学分析部門

C2 栗原にこさん ①県大会と違って、全

#### 化学分析部門

C2 栗原にこさん ①県大会と違って、全

#### 化学分析部門

C2 栗原にこさん ①県大会と違って、全

#### 化学分析部門

C2 栗原にこさん ①県大会と違って、全

